畑の天気　7　月
☀28日 🌀2日☁1日
最高気温　36℃
平均気温　32℃

うたきの杜たより

第8号

2026.8.17
石垣市平得1032－2

大地と共に

今月のうたきの杜の訪問客は、ヤツガシラ。頭には扇子のような大きなトサカ、長い嘴。この蒸し暑い中、なんとも珍しいお客様。思いがけない出会いにびっくり！プレゼントをいただいたような、喜びもしとしおでした。


ヤツガシラ


声かけに反応し、トサカを広げている

さて、畑では台風 15 号を前に杭打ちが間に合わなかったヘナやインディゴが、倒れてしまったものもありました。「ごめんね、頑張って育ってね」と声をかけながら、急いで杭を打っています。自分たちで鉄筋を切る時間もなく、業者さんに大急ぎでカットしてもらいました。今回、杭の大切さを改めて実感しています。

完全無農薬で育てるには、草との向き合い方が大切だと考えています。夏は少し手を抜くと、あっという間に草ぼうぼう。除草剤を使わないので、草刈りや防草シートの敷き方を工夫してきました。

今回は、ヘナの畝には刈り草を敷き、保湿と草の予防に。堆肥もその上から撒き、散水チューブも敷きました。刈り取った草は、今後も敷き草として土に返していきます。防草シートは、歩く場所との境目に 50 センチのものを敷きました。

やっと、ここまで辿り着いたなぁ。植物を育ててくれるのは、土の中の微生物さんたちなので、大地に沿うやり方を今後も工夫していきたい。
大地と共に、健やかでありたい。
いい商品は、きっとそこから生まれるのだと思います。

玉城　享子





ヘナ畑Ⅰ
ヘナの中に防草シート

ヘナ畑Ⅱ
ヘナの通路全面に
防草シート






5月植付け


現在元気に成長中

ヘナ畑Ⅲ
今回初の試み！
ヘナの外側のみ
50センチの防草シート

畑で防草シート周りの草取りをしていたら、「ん?いい香りがする。あのマーニのような甘い香り！」
すると目の前に淡い白い小さなヘナの花が！
「あぁ、かわいい…」ついパシャリ

えりな



